

こつめんえきがく 東京大学に「骨免疫学」寄付講座を開設

2016年5月1日開設

ノエビアは、2016年5月1日、東京大学大学院医学系研究科に寄付をおこない、「骨免疫学」寄付講座が開設されました。骨免疫学は、骨と免疫系の相互作用と共通制御機構を扱う新規学際領域で、関節リウマチをはじめとした骨関節疾患の治療への応用や健康長寿社会の実現の観点からも重要性が高まっている分野です。（参照: 日本骨免疫学会 <http://www.osteimmunology.info/>）

ノエビアグループは、美容と健康の維持・増進に役立つ化粧品・サプリメント・OTC医薬品等の研究開発および商品提供を行っています。この度、本講座開設の目的に賛同し寄付を行うとともに、グローバルレベルで人類の福祉や医療水準の向上を目指す同講座の研究に貢献してまいります。

【開設の背景・目的】

日本は世界にも類を見ない超高齢社会に突入しており、今後高齢化は国際的にもますます進んでいくと予想されています。健康長寿社会の実現は喫緊の課題であり、運動器疾患やロコモティブシンドロームへの対策はもっとも重要な課題の一つです。本講座では、骨免疫学の新たな視点から疾患克服に向けた研究基盤の構築が行われます。

【東京大学に開設される「骨免疫学」寄付講座について】

明治10年に設立された日本で最初の国立大学である東京大学は、学部教育の基礎としてリベラル・アーツ教育を重視しており、国内外の様々な分野において指導的役割を果たしうる人材を輩出しています。この度新たに開設される東京大学大学院医学系研究科「骨免疫学」寄付講座では、骨を免疫器官の一つとしてとらえた新しい視点から免疫制御機構の解明に取り組み、関節リウマチや骨粗鬆症などの運動器疾患や免疫疾患の病態理解および治療応用に向けた研究が行われます。

【寄付講座の概要】

設置大学 : 東京大学
所在地 : 東京都文京区本郷 7-3-1
名称 : 骨免疫学 (英文名: Department of Osteoimmunology)
寄付者 : 株式会社ノエビア、他 2 社
設置期間 : 平成 28 年 5 月 1 日～平成 31 年 4 月 30 日 (3 年間)
研究テーマ : 骨と免疫の相互作用の解明による新たな疾患制御法の開発

<このリリースに関するお問い合わせ>

株式会社ノエビアホールディングス 東京都中央区銀座 7-6-15 広報・IR 部 森山・後藤
TEL 03-5568-0305 FAX 03-5568-0441